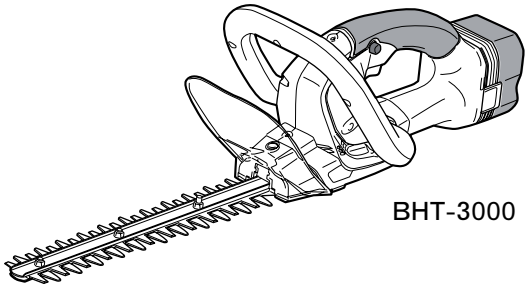
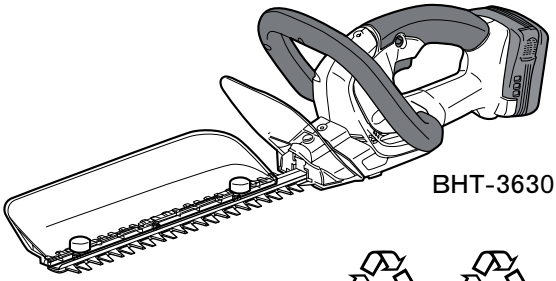
RYOBI

保証書付

取扱説明書
充電式ヘッジトリマ
BHT-3000
BHT-3630



BHT-3000



BHT-3630

Ni-Cd　Li-ion

使用済みの電池は、
取外してリサイクルへ

このたびは、リョービ充電式ヘッジトリマをお買い上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

もくじ

ページ

安全上のご注意…… 1
騒音について…… 9
充電式ヘッジトリマを…… 10
　安全にお使いいただくために

各部の名称…… 14
仕様…… 15
付属品…… 16
用途…… 16
別販売品…… 17

ご使用前の準備…… 17
　作業場に関して
充電について…… 18
　BHT-3000 の場合…… 19
　　充電方法・充電時間
　　電池寿命について
　　電池パックの取付け、取外し
　BHT-3630 の場合…… 21
　　充電方法・充電時間
　　電池パックの保管について
　　電池寿命について
　　電池パックの取付け、取外し

スイッチの扱い方…… 24
刃物（ブレード）位置調節…… 25
チップレシーバの取外し、取付け…… 25
刈込み作業…… 26
　上手な刈り方
　本体が動かなくなったとき

ブレードのお手入れ…… 31
　ブレードの研磨
ブレードの交換…… 32
各部取付けネジの点検…… 35
使用後の手入れ…… 35
作業後の保管…… 35
修理について…… 35
故障かなと思ったら…… 36

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「⚠ 危険」と「⚠警告」と「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

■危険表示・警告表示・注意表示について

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危　険	誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
⚠ 警　告	誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
⚠ 注　意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
「⚠ 危険」・「⚠ 警告」・ 「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「⚠ 」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■絵表示について

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。	禁止　 分解禁止　 水ぬれ禁止
	この絵表示は､必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。	必ず守る　 よく読む　 点検・確認
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。	感電注意　 回転部注意

⚠ 危　険

電池パック・充電器に関する安全事項

指定の充電式電池パック以外は使用しないでください。

電池パックは火への投入、加熱をしないでください。

電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、上に物を置いたり、分解・改造をしないでください。

電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。

電池パックを金属と一緒に保管しないでください。

電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
・発熱、発火、破裂のおそれがあります。

電池パックは指定以外の充電器で充電しないでください。
・電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

電池パックを電源コンセントや、車のシガレットコンセントなどに直接接続しないでください。
・高い電圧が加えられることによって、感電したり、過大な電流が流れ、電池が漏液、発熱、破裂、発火する原因になります。

電池パックは指定以外の充電工具で使用しないでください。
・指定の充電工具以外の用途に使いますと、充電工具によっては異常な電流が流れたりして、電池パックが破損したり、発熱、破裂、発火の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警　告

作業場の環境について

水ぬれ禁止

作業場の周囲状況も考慮してください。
・充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。

必ず守る

・作業場は十分に明るくしてください。

禁止

・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

個人的な警告事項

必ず守る

不意な始動は避けてください。
・スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・電池パックをさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

感電注意

感電に注意してください。
・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

必ず守る

保護めがねを使用してください。
・作業時は、保護めがねを使用してください。
また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

必ず守る

防音保護具を着用してください。
・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

必ず守る

加工するものをしっかりと固定してください。
・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。

⚠ 警　告

工具の使用と手入れ

必ず守る

次の場合は充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
・使用しない、または修理する場合。
・刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
・その他危険が予想される場合。

禁止

指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
・この取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

電池パック・充電器に関する安全事項

必ず守る

禁止

電源プラグを抜く

正しく充電してください。
・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
・温度が０℃未満、または温度が 40℃以上では電池パックを充電しないでください。
・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
・使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

必ず守る

電池パックの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分に洗い、医師の治療を受けてください。

禁止

使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

禁止

電池パックを電子レンジに入れないでください。
・急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして発熱、破裂、発火する原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警　告

電池パック・充電器に関する安全事項

電池パックの使用、充電、保管時に異臭を発したり発熱をしたり、変色、変形、その他、今までと異なることに気が付いたときは充電工具あるいは充電器より取り出し、使用しないでください。

・そのまま使用すると、電池パックが発熱、破裂、発火する原因になります。

電池パックが漏液したり、異臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。

・漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。

電池パックを充電工具から取外して保管する場合は、金属物の接触による短絡を防ぐため、ビニール袋に入れるか、別販売品の電池パックカバー（BHT-3000 のみ）を使用してください。

・電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

⚠ 注　意

作業場の環境について

作業場は、いつもきれいに保ってください。

・ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。

子供を近づけないでください。

・作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

⚠ 注　意

電気に関する安全事項

充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

屋外使用に合った延長コードを使用してください。
・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

個人的な注意事項

無理して使用しないでください。
・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

油断しないで十分注意して作業を行なってください。
・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
・常識を働かせてください。
・疲れている場合は、使用しないでください。

無理な姿勢で作業をしないでください。
・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

きちんとした服装で作業してください。
・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれるおそれがあるので着用しないでください。
・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

安全上のご注意

⚠ 注　意

個人的な注意事項

作業に合った充電工具を使用してください。

・小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。

・指定された用途以外に使用しないでください。

調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

工具の使用と手入れ

損傷した部品がないか点検してください。

・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。

・スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。

使用しない場合は、きちんと保管してください。

・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所または鍵のかかる所に保管してください。

・充電工具や電池パックを、温度が 45℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

⚠ 注　意

工具の使用と手入れ

充電工具は、注意深く手入れをしてください。

・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。

・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

電池パック・充電器に関する安全事項

電池パックが漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。

・皮膚がかぶれたりするおそれがあります。

電池パックは出荷前に若干量の充電をしてありますので、充電工具の動作確認にお使いください。動作確認ができない場合や、長時間の使用の場合には､指定の充電器で充電してからお使いください。

電池パックの端子が汚れたら乾いた布で拭き、端子をきれいにしてから使用してください。

・充電工具との接触が悪くなり電源が切れたり、充電されなくなることがあります。

電池パックには危険を防止するための保護装置が組み込まれています。保護装置にダメージを与えるような静電気が発生する場所で使用しないでください。

・保護装置が壊れ、電池パックが発熱、破裂、発火する原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注　意

修理とメンテナンス

分解禁止

必ず守る

充電工具の修理は、専門店に依頼してください。

・サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行なわないでください。
・充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

充電式ヘッジトリマを安全にお使いいただくために

充電式ヘッジトリマご使用に際して

●先に充電工具として共通の危険・警告・注意事項を述べましたが、充電式ヘッジトリマをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告･注意事項を守ってください。

⚠ 警　告

作業の前に

作業する箇所に電線などがないことを作業前に確認してください。
・電線などがあると、ブレードが触れ、感電のおそれがあり、事故の原因になります。

安全作業のため

使用中は、前後のハンドルを両手で確実に保持してください。また､バランスを崩しやすい姿勢での作業はしないでください。
・確実に保持していないと、けがの原因になります。

使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。また、スイッチを切ってもブレードは数秒間、惰性で動いていますので注意してください。
・けがの原因になります。

誤って落としたり、ぶつけたときは、ブレードや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し､お買い上げの販売店に点検･修理を依頼してください。
・そのまま使用していると、けがの原因になります。

雨の中での作業や雨上がり、水やり（散水）直後のぬれた枝の刈込みはしないでください。
・感電のおそれがあり、事故の原因になります。

セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。
・安全機構が働かず、けがの原因になります。

充電式ヘッジトリマを安全

⚠ 警　告

電池パック・充電器に関して

禁止

電池パックは発煙、発火、破裂のおそれがあります。次のようなことはしないでください。
・端子に金属類を接触させないでください。
・釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れないでください。
・雨や水に濡らさないでください。

禁止

ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
・爆発や火災のおそれがあります。

禁止

火災のおそれがありますので、次のようなことはしないでください。
・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物をさし込まないでください。
・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

禁止

充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片、水などの異物を近付けないでください。

禁止

充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

にお使いいただくために

⚠ 注　意

作業前に

よく読む

ブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
・確実でないと、外れたり、けがの原因になります。

必ず守る

刈込みをする前に、鉄芯、針金、板など異物がないことを確認してください。
・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。

安全作業のために

必ず守る

本機は、生け垣の刈込み、庭木の整枝、剪定に使用してください。指定された以外の用途（草刈りや芝の刈込みなど）に使用しないでください。
・けがや故障の原因になります。

必ず守る

刈込み中ブレードを無理に押しつけたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。

必ず守る

高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
・機体などを落したとき、事故の原因になります。

必ず守る

運転させたまま、本機を放置しないでください。
・けがの原因になります。

必ず守る

使用しないときや持運び、部品交換のときは、ブレードがむき出しにならないようにブレードカバーをしてください。
・けがの原因になります。

必ず守る

ブレードの交換や研磨などブレードの取扱いには十分注意をし、手袋や布などで手を保護してください。
・けがの原因になります。

必ず守る

充電中、異常発熱などの異常に気づいたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。

充電式ヘッジトリマを安全にお使いいただくために

電池の回収にご協力ください。

左のマークはリサイクルができる電池を使用していることを表しています。リョービグループでは、希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みの電池の回収を行なっています。
不要になった電池（電池パック）は、お買い上げの販売店、 またはリョービ販売営業所にお持ちくださるようお願いいたします。

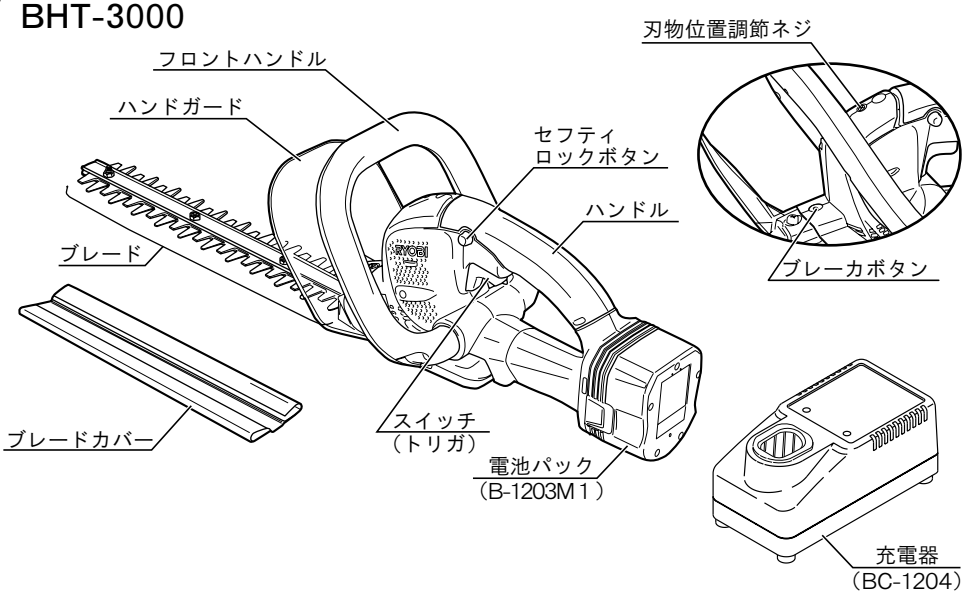
⚠ 注　意

・不要になった電池（電池パック）をそのまま放置されますと、端子部分のショートにより発熱することがありますので、端子部分にビニールテープなどを貼って短絡防止をしてください。

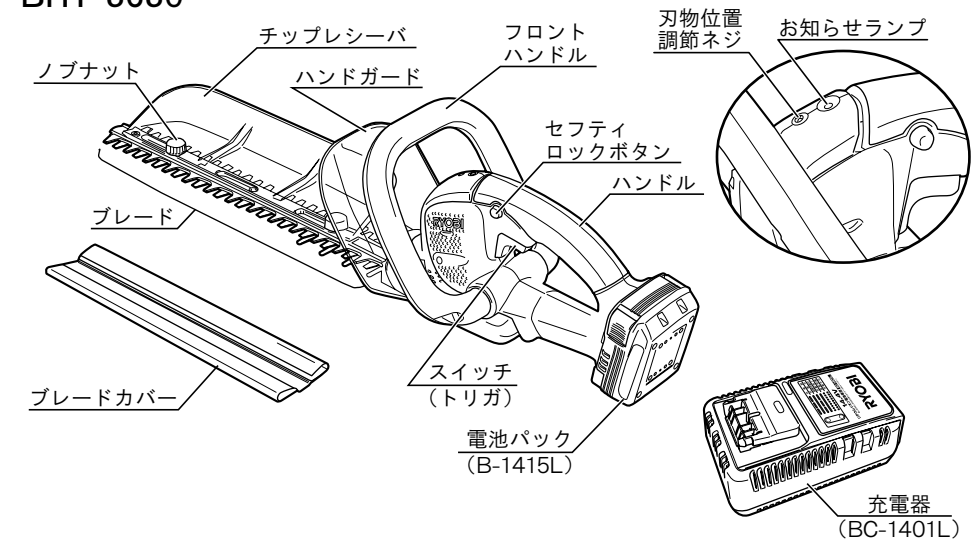
主要機能・名称

■各部の名称

BHT-3000



BHT-3630



仕様

■仕様

●本体

モデル	BHT-3000	BHT-3630
ストローク数	1,700min^{-1}	
ストローク量	28mm	
ブレード駆動方式	両刃駆動	
刈込幅	300 mm	360 mm
最大切断枝径	10mm（注 1）	
電圧	DC 12V	DC 14.4V
使用電池パック	B-1203M1	B-1415L
付属充電器	BC-1204	BC-1401L
連続使用時間（注 2）	30 分	
機体寸法（長さ×幅×高さ）	628 × 180 × 171 mm	676 × 180 × 171 mm
質量（電池パック含む）	2.2 kg	2.1 kg

（注 1）最大切断枝径は、樹木の種類や刃物の切れ味などにより変わる場合があります。
（注 2）作業条件により、連続使用時間は異なります。

●電池パック

型式	B-1203M1	B-1415L
電圧	12 V	14.4 V
電池	ニカド電池	リチウムイオン電池
容量	1,300 mAh	1,500 mAh
質量	0.585 kg	0.3 kg

●充電器

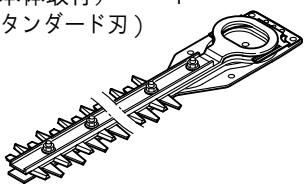
型式	BC-1204	BC-1401L
電源	AC　100V　50/60Hz	
定格出力電圧	DC 12 V	DC 14.4 V
標準充電時間	30 分	30 分
質量	1.65 kg	0.61 kg

付属品・用途

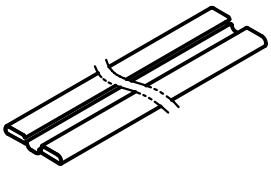
■付属品

● BHT-3000

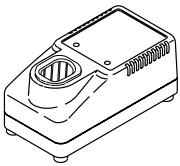
ブレード (本体取付）……1
（300mm スタンダード刃)



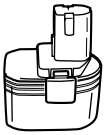
ブレードカバー …… 1
（本体取付）



充電器（BC-1204） …… 1

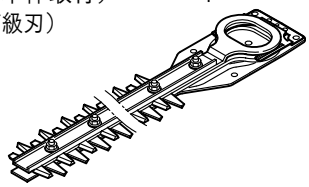


電池パック（B-1203M1） …… 2

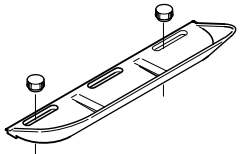


● BHT-3630

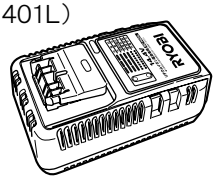
ブレード (本体取付）…… 1
（360mm 高級刃）



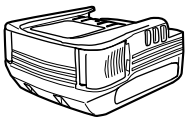
チップレシーバ（本体取付）…… 1
ノブナット（本体取付）…… 2



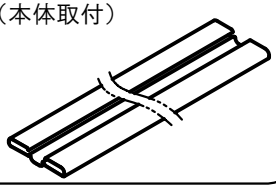
充電器 …… 1
（BC-1401L）



電池パック …… 1
（B-1415L）



ブレードカバー …… 1
（本体取付）



■用途

・生け垣の刈込み、庭木の整枝、剪定

別販売品・準　備

■別販売品

	BHT-3000	BHT-3630
ブレード （替刃）	300mm スタンダード刃（付属品） 300mm 高級刃	360mm 高級刃（付属品）
チップレシーバ	スタンダードタイプ	スタンダードタイプ（付属品）
充電器	BC-1204（付属品）	BC-1401L（付属品） BC-1400L
電池パック	（ニカド） B-1203F2　1,300mAh B-1220F2　2,000mAh	（リチウムイオン） B-1415L　1,500mAh（付属品） B-1425L　2,500mAh B-1430L　3,000mAh
電池パックカバー	○	ー

■ご使用前の準備

●作業場に関して

・庭木のまわりを整理し、足場を良くしてください。
・庭木の刈込みをする前に、古い枝や太い枝はあらかじめノコギリやハサミで切ってください。
・高い庭木にはしっかりしたはしごや脚立を用意してください。

準　備

■充電について

⚠ 危　険

禁止

指定の充電式電池パック以外は使用しないでください。

電池パックは指定以外の充電器で充電しないでください。

・電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

⚠ 警　告

禁止

正しく充電してください。

・充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災のおそれがあります。

必ず守る

・温度 0℃未満、または温度が 40℃以上では電池パックを充電しないでください。破裂や火災のおそれがあります。

・電池パックは換気の良い場所で充電してください。充電中、電池パックや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災のおそれがあります。

・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。火災のおそれがあります。

・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物をさし込まないでください。火災のおそれがあります。

・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。火災のおそれがあります。

・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災のおそれがあります。

ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

・爆発や火災のおそれがあります。

準　備　（BHT-3000）

⚠ 注　意

禁止

充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電やショートして発火するおそれがあります。

屋外使用に合った延長コードを使用してください。

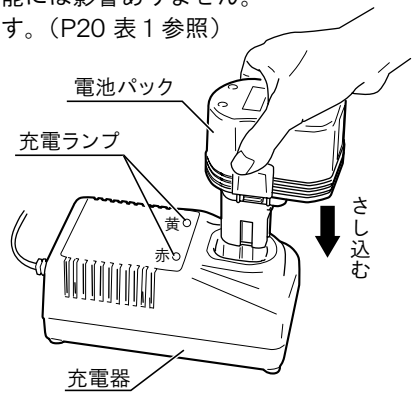
・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

BHT-3000 の場合

●充電方法

・充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。
・充電器の充電状態はランプの点滅で示しています。（P20 表 1 参照）

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントにさし込みます。
2. 電池パックを充電器のさし込み口にしっかりとさし込みます。
3. 充電が完了した後は、電池パックを充電器から抜いてください。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



⚠

・お買い求めの時や、長期間（２ヶ月以上）使用しなかった電池パックは、電池容量が低下している場合があります。この場合は、充・放電を３～４回繰返すことにより容量が回復します。
・充電中、テレビ・ラジオなどに雑音が入ることがあります。この場合、充電器をテレビ・ラジオから離すか、別のコンセントを使用してください。
・充電完了後は、必ず充電器から電池パックを取外してください。

（BC-1204ランプ表示）

表1

対応ランプ	表示モード	点　滅　周　期	状　　態
充　電 （赤色）	充電前	中点滅 ▬　▬　▬	充電器をコンセントにさし込んだ状態。
	充電中	点　灯 ▬▬▬▬▬▬	充電している状態。
	充電完了	短点滅 ●●●●●●●●●●	充電が完了した状態。
待　機 （黄色）	温度待機	点　灯 ▬▬▬▬▬▬	電池パックの温度が充電に適した温度でない状態 ・充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
	電池寿命	短点滅 ●●●●●●●●●●	電池パックの寿命。 ・電池パックの使用時間が著しく短くなっていないか確認ください。 （注）充電開始から約1分後に判定します。

注）待機ランプと充電ランプは同時に点灯しません。

●充電時間

・本機に使用可能な電池パックおよびお手持ちの充電器で充電する場合の標準充電時間は、表２の通りです。

表２

種類	容量	モデル	BC-1204	UBC-200H	UBC-180H
ニカド	1,300mAh	B-1203M1	30 分	不可	不可
	1,300mAh	B-1203F2	30 分	8 分	15 分
	2,000mAh	B-1220F2	45 分	13 分	22 分
ニッケル水素	2,200mAh	B-1222H	不可	18 分	26 分
	3,000mAh	B-1230H	不可	27 分	39 分

・使用直後の電池パックは温度が高くすぐには充電できません。
表２は標準充電時間です。充電時間は電池容量のバラツキや、活性化の度合い、充電状態などにより標準充電時間より長くなることがあります。
・電池パック（B-1203M1）は別販売品として販売しておりません。本機の交換用電池パックは B-1203F2 をお買い求めください。
・電池パック（B-1203M1）は、急速充電器（UBC-200H,UBC-180H）では充電できません。
・付属品の充電器（BC-1204）でニッケル水素電池は充電できません。
ニッケル水素電池（B-1222H,B-1230H）は、専用の充電器（UBC-200H,UBC-180H）で充電してください。

準　備　（BHT-3000/3630）

●電池寿命について

・正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は、電池寿命がつきたものとお考えいただき新しい電池パックをお買い求めください。

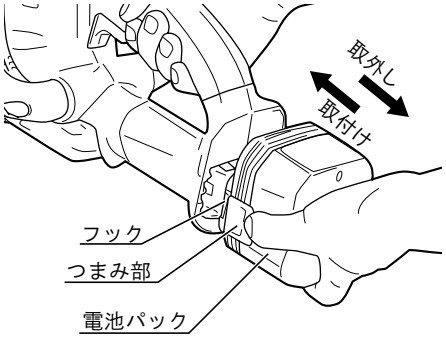
●電池パックの取外し、取付け

（取外し）

・電池パックのつまみ部（両側）を押えて、矢印方向にまっすぐ抜いてください。

（取付け）

・電池パックを矢印方向にまっすぐさし込みます。『カチッ』と音がして、フックが確実にかかるまでさし込んでください。

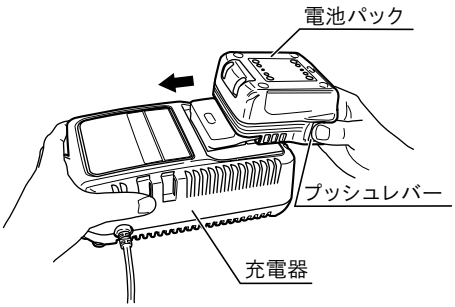


BHT-3630 の場合

●充電方法

・充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。
・充電器の充電状態はランプの点滅で示しています。（P22 表 3 参照）

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントにさし込みます。
2. 電池パックを充電器のさし込み口にカチッと音がするまでさし込みます。
3. 充電が完了した後は、電池パックを充電器から抜き取ります。（両側のプッシュレバーを押しながら抜いてください。）
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



・充電中、テレビ・ラジオなどに雑音が入ることがあります。
　この場合、充電器をテレビ･ラジオから離すか、別のコンセントを使用してください。
・リチウムイオン電池は、電池パックの温度が 0℃～ 40℃の間で充電できますが、電池パックの温度が 5℃以下の場合は充電完了までの時間が長くなります。
・充電完了後は、必ず充電器から電池パックを取外してください。

（BC-1401Lランプ表示）

表 3

表示モード	ランプの表示		表示内容
充電前	緑	点　滅	充電器をコンセントにさし込んだ状態。
充電中	赤	点　灯	充電している状態。
保護充電中	赤	点　滅	電池保護のための初期充電状態。
充電完了	緑	点　灯	充電が完了した状態。
温度待機	緑	短点滅	電池パックの温度が充電に適した温度でない状態。 ・充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
充電不可	赤・緑	短点滅 （交互）	充電できない状態。 ・電池寿命または電池パックの故障が考えられます。

●充電時間

・本機に使用可能な電池パックおよびお手持ちの充電器で充電する場合の標準充電時間は、表 4 の通りです。

表 4

種類	容量	モデル	BC-1401L	BC-1400L
リチウムイオン	1,500mAh	B-1415L	30 分	27 分
	2,500mAh	B-1425L	40 分	27 分
	3,000mAh	B-1430L	60 分	27 分

●電池パックの保管について

⚠ 注　意

禁止

- 満充電状態の電池パックを再度充電しないでください。

必ず守る

- お知らせランプが点滅する場合は充電してから保管してください。
- 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合は、充電した状態で保管してください。
- 電池パックを保管する際は、必ず本体や充電器から取外して保管してください。

●電池寿命について

・正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は、電池寿命がつきたものとお考えいただき新しい電池パックをお買い求めください。

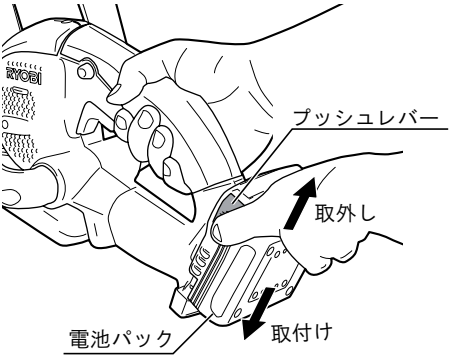
●電池パックの取外し、取付け

（取外し）

・両側のプッシュレバーを押さえて、矢印方向にまっすぐ抜いてください。

（取付け）

・電池パックの溝に本体を合わせ、矢印方向にまっすぐさし込んでください。
『カチッ』と音がして、プッシュレバーがもとの位置に戻っていることを確認ください。



使い方

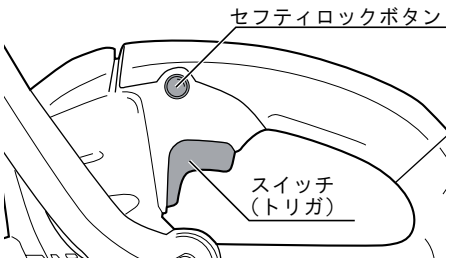
■スイッチの扱い方

⚠ 警　告

必ず守る

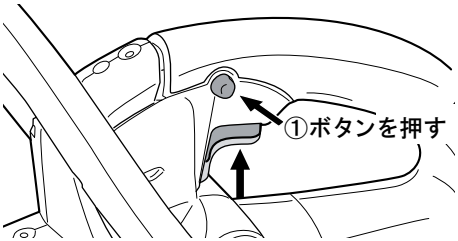
- **トリガに指を掛けて運ばないでください。不意な始動による、けがの原因になります。**
- **セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。安全機構が働かず、けがの原因になります。**
- **スイッチを入れる前に近くに人がいないことを確認し、本体をしっかり持ってください。ブレードなどの可動部には手や顔などを近づけないでください。けがや事故の原因になります。**

・本機はセフティスイッチを採用しています。セフティロックボタンを押さなければスイッチは入りません。



●スイッチの入 / 切

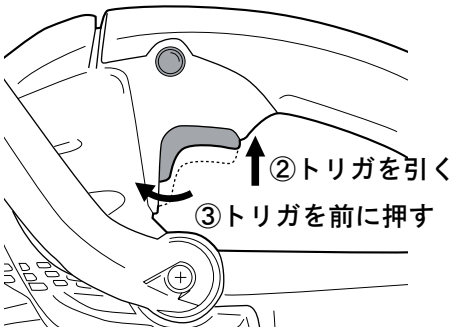
・セフティロックボタンを押した状態で、トリガを引くとスイッチが入ります。
トリガから指を放すと切れます。



●連続使用の場合

（連続運転）

・セフティロックボタンを押した状態で、トリガをいっぱいまで引きます。
いっぱいに引いた状態のままトリガを前に押すとトリガがロックされます。トリガから指を放してもスイッチは入った状態になります。



（連続運転解除）

・解除する場合は、再度トリガを引き、トリガから指を放すとスイッチは切れます。

使い方

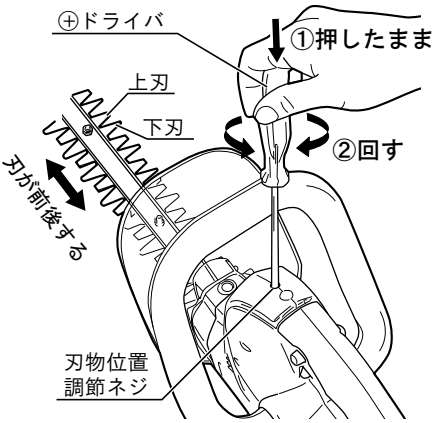
■刃物（ブレード）位置調節

⚠ 警　告

必ず守る

・刃物位置調節をするときは、スイッチを切り、本体より電池パックを取外してください。不意な始動によるけがの原因になります。

・ブレード（上刃と下刃）の位置を任意で調節できます。
ブレードの交換や研磨するとき、またブレードにかみ込んだ異物を取除くときに利用してください。



（ブレードの位置を調節する）

・お手持ちの⊕ドライバで刃物位置調節ネジを押したまま回すとブレードが動きます。
（刃物位置調節ネジは左右どちらの方向にも回せます。）

- ブレードの交換 …… 32 ～ 34 ページ参照
- ブレードの研磨 …… 31 ～ 32 ページ参照
- かみ込んだ異物を取除くとき
  軽く刃物位置調節ネジを回して、かみ込んでいる方向を確認してから逆に回して異物を取除いてください。

■チップレシーバの取外し、取付け（BHT-3630）

⚠ 警　告

必ず守る

・チップレシーバの取外し、取付けのときは、スイッチを切り、本体より電池パックを取外してください。不意な始動によるけがの原因になります。
・チップレシーバの取外し、取付けのときは、ブレードカバーを取付けて行なってください。けがの原因になります。

・チップレシーバを取付けて作業をすると、刈取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。チップレシーバは左右どちらにでも取付けることができます。

※ BHT-3000 にはチップレシーバは付属されていません。別途お買い求めください。

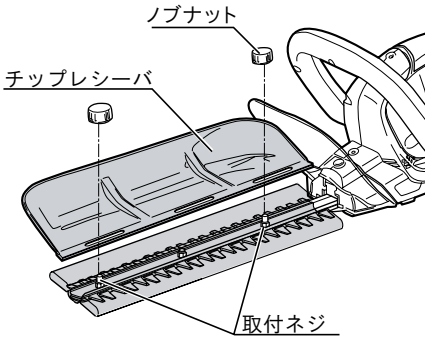
（取外し）

・ノブナット（２個）をゆるめて取外します。

（取付け）

・ブレードの取付ネジ２本にチップレシーバの取付け穴を合わせて置き、ノブナットで締付けて固定します。

※２本の取付ネジは､他のネジより長くなっています。



■刈込み作業

⚠ 警　告

必ず守る

- **使用中は、前後ハンドルを両手で確実に保持してください。確実に保持しないと、けがの原因になります。**
- **無理な姿勢で作業しないでください。常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。**
- **使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。万一、異物をかみ込んだときは、直ちにスイッチを切り、電池パックを取外した後、異物を取除いてください。**
- **雨の中での作業や雨上がり、水やり（散水）直後のぬれた枝葉の刈込みはしないでください。感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。**

⚠ 注　意

必ず守る

- **<u>指定された以外の用途に使用しないでください。</u>**
  <u>草刈りや芝の刈込みに使用するとけがや故障の原因になります。</u>
- **ブレードや付属品は、取扱説明書に従って、確実に取付けてください。確実でないと外れたり、けがの原因になります。**
- **炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下で作業をされる場合には暑さ対策をし、体調に十分注意してください。**
- **刈込みをする前に、鉄芯・針金・板などの異物や太い枝がないことを確認してください。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。**
- **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。機体などを落としたとき、事故の原因になります。**

使い方

⚠

使用前と作業中の１時間に１回程度は、ブレードに注油（ミシン油、機械油など）をしてください。注油は適量とし、余分な油はふき取ってください。
作業途中（休憩時など）に、機械を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行なわれず、モーター焼けの原因になります。
モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、モーター焼けの原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。

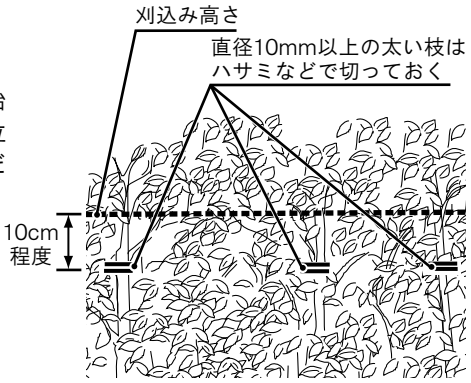
（作業手順）

1. 本体に電池パックを取付ける。（電池パックの取付け 21・23 ページ参照）
2. スイッチを入れる。（スイッチの扱い方 24 ページ参照）
3. 刈込み作業する。（上手な刈り方 27 ～ 28 ページ参照）
4. 作業が終わったらスイッチを切り、電池パックを本体より取外してください。

上手な刈り方

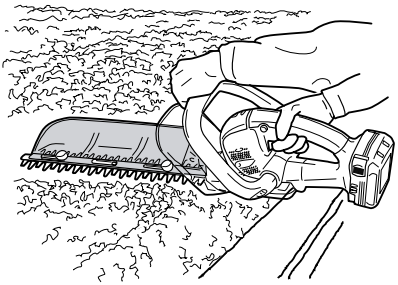
●太い枝は切っておく

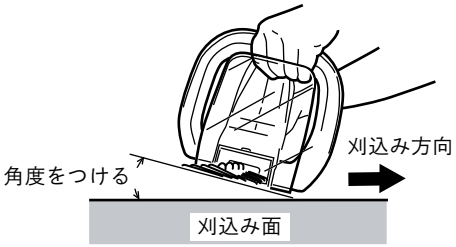
・直径 10mm 以上の太い枝は、刈込みを始める前にノコギリやハサミなどで刈込み位置より 10cm 程度内側で切っておいてください。



●刃先をさげて刈る

・刈込みを行なう場合、刈込み方向（ブレードの進行方向）に対して刃先を少し下げてください。枝の導入が良く、きれいに刈込めます。





●上面を刈るとき

・右から左(または左から右)へ移動しながら、立つ位置を変えて、いろんな方向から刈るときれいに仕上がります。

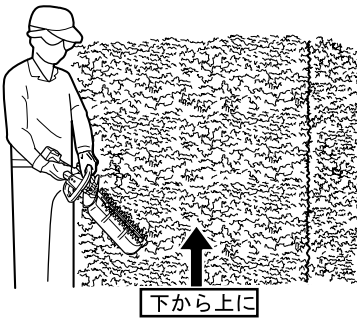
・機械の切断していく能力より早く送ると、枝が曲がり、刈込み高さが揃いません。

●一定の高さに揃えたいとき

・タコ糸や水引き糸などを水平に張り、その高さを目安に刈込むときれいに仕上がります。

●側面を刈るとき

・側面を刈るときは、下から上に向かって刈込むと、きれいに仕上がります。



使い方

（樹種による剪定）

・さつき、つつじ、しゃくなげなどは、花が咲き終わった直後に強めの剪定を行ない、花芽の形成が終わった秋には形を整える程度に軽く刈込みます。
・イブキ類は、芽の伸びに従って、適宜（年に２～３回程度）剪定します。
・ツゲ類、マサキ、サンゴジュ、カナメモチなどは、萌芽力が強く春から秋にかけて、３～４回刈込み、樹型を整えます。

植物は生きています。十分に手入れをしてやれば、庭木、生け垣など美しく育ちます。樹種に応じた手入れをしましょう。切落とした枝葉は、かき集めて取除きましょう。残しておくと見苦しいだけでなく、病虫害発生の原因になります。

剪定目安表

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
イヌツゲ			―			―	―			―	―	―
キャラ・イチイ			―	―		―	―			―	―	―
ヒバ類			―			―			―		―	―
カシ類	―	―	―			―	―			―	―	―
ツツジ・サツキ					―	―				―	―	
ツバキ類			―	―						―	―	

※ この表は一般的な刈込み時期です。天候や地方により多少刈込み時期は異なります。

●本体が動かなくなったときには（保護回路作動 / 電池切れ）

⚠ 警　告

必ず守る

・ブレードに異物がかみ込んだときはスイッチを切り、本体より電池パックを取外した後、異物を取除いてください。不意な始動による、けがの原因になります。

⚠ 注　意

必ず守る

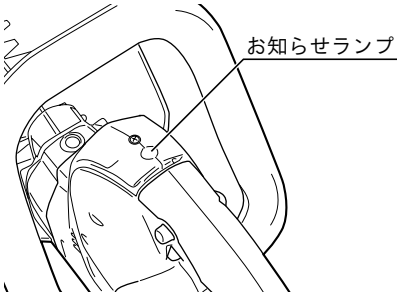
・ブレードにかみ込んだ異物を取除くときは、手袋、ウエスなどで手を保護してから行なってください。けがの原因になります。

BHT-3000 の場合

・使用中、モーターに負荷がかかり過ぎると過負荷保護装置（ブレーカ）が働き電源が切れます。
作業を再開する場合は、必ずスイッチを切り、電池パックを取外してから過負荷の原因を取除いた後、30 秒程経過した後に、ブレーカボタンを押してください。

BHT-3630 の場合

・本機には本体の保護および電池寿命を保つため保護回路を搭載しており、保護回路が働いているときは動きません。また電池切れの場合も動きません。
本体が動かないときは、スイッチを入れ「お知らせランプ」の点灯状態を確認のうえ、下表を参考に原因を取除いてください。



本体が動かなくなった（BHT-3630）				
症状	スイッチを入れても動かない。			
▼		▼		
お知らせランプ	点灯しない	点滅→消灯		
▼	▼	▼	▼	▼
原因	電池パックがきちんと取付けられていない。	電池切れ※	ブレードに異物がかみ込んでいる。	電池パックの温度が高い。
▼	▼	▼	▼	▼
処置	電池パックをきちんと取付ける。	充電する	電池パックを取外して異物を取除く。	電池パックを冷やす。
処置後も異常がある場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にお持ちください。				

※ 電池切れに近づくとお知らせランプが点灯し（この時は本体は動いている）、電池切れで本体が止まり点滅・消灯します。

保守と点検

⚠ 警　告

必ず守る

・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ずスイッチを切り、本体より電池パックを取外してください。不意な始動によるけがの原因になります。

⚠ 注　意

必ず守る

・ブレードの取扱には、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。けがの原因になります。
・ご使用後は、ブレードの表裏をブラシできれいに汚れを落としてください。故障の原因になります。

■ブレードのお手入れ

・研磨しやすい位置にブレードを調節してください。(25 ページ『■刃物(ブレード)位置調節』参照)
・ブレードは硬めのブラシで表裏ともきれいに汚れを落とした後、機械油などの粘度の低い油を適量塗ってください。余った油はふき取ってください。

⚠

汚れたまま放置すると、ブレードの動きが悪くなり、故障の原因になります。

・針金などをかみ込んでブレードにかえりが出るなど傷ついたときは、ヤスリなどで修正するか、新しいブレードと交換してください。

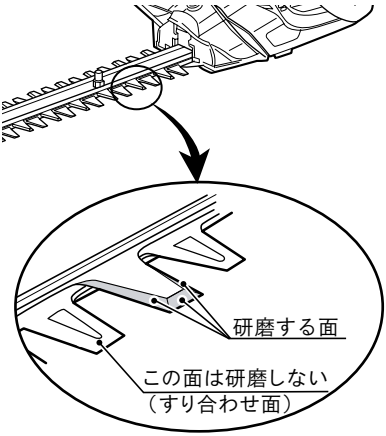
●ブレードの研磨

・研磨しやすい位置にブレードを調節してください。(25 ページ『■刃物(ブレード)位置調節』参照)

・研磨は、ブレード側面とすり合わせ面との角が丸くならないように注意してブレード側面、先端をヤスリや砥石で研磨してください。

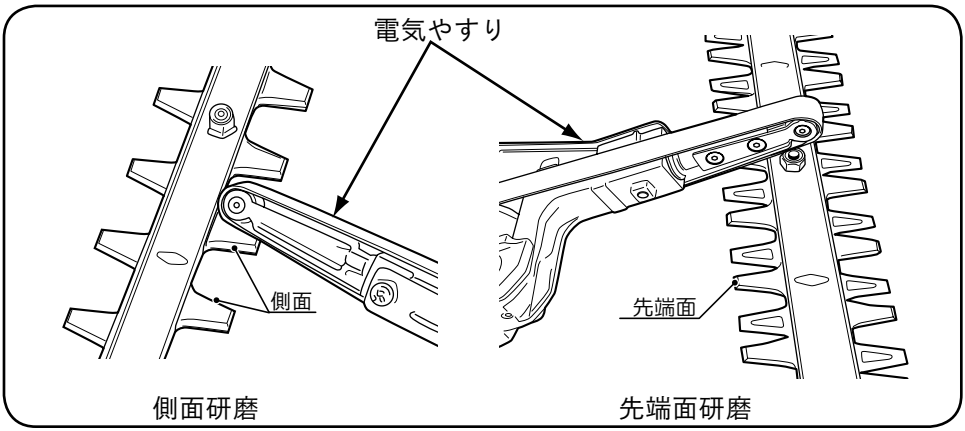
⚠

すり合わせ面は研磨しないでください。



(刃研ぎ研磨例)

電気やすり（BY-1030）使用の場合



※ 使用方法については、電気やすり（BY-1030）の取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用してください。

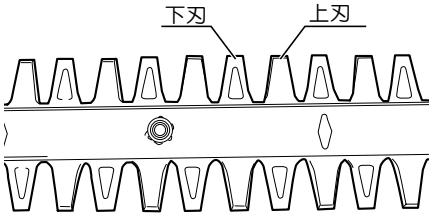
■ブレードの交換

（ブレードの取外し）

1. ブレードの位置を調節する

上刃と下刃が右図のように交互になる位置に合わせると、ブレードの取外し、取付けが簡単です。

（25 ページ『■刃物（ブレード）位置調節』参照）



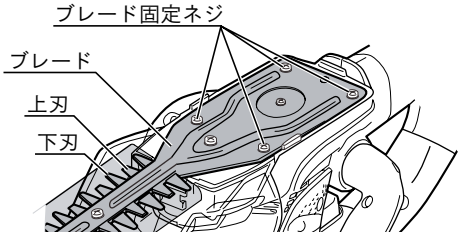
⚠

上刃と下刃が重なる位置で取外すと、ギヤ部とワッシャがブレードに付いて外れます。その際は、本体に取付けてください。

保守と点検

2. ブレード固定ネジを外す

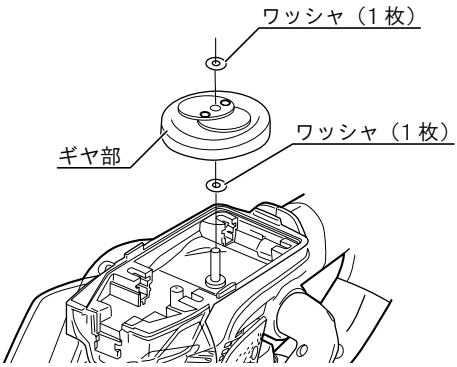
本体を裏返して４本のブレード固定ネジを⊕ドライバでゆるめ、ブレードを取外します。



（ブレードの取付け）

⚠

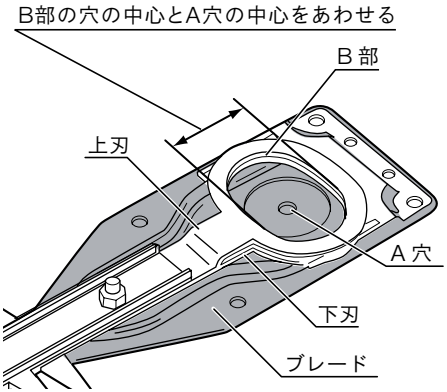
ブレードを取付ける前にワッシャが図の位置に組み付けてあることを確認してください。ワッシャがないとギヤ部の外れの原因になります。



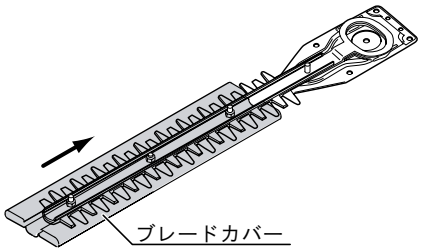
・ブレードの上刃と下刃を動かし、上刃と下刃のＢ部の穴を揃えます。Ｂ部の中心がＡ穴の中心位置にくるようにあわせます。

⚠

取付けの際、ブレードの上刃と下刃のＢ部の穴部分に少量のグリスを塗布してください。また、ブレード部には機械油などの粘度の低い油を塗ってください。

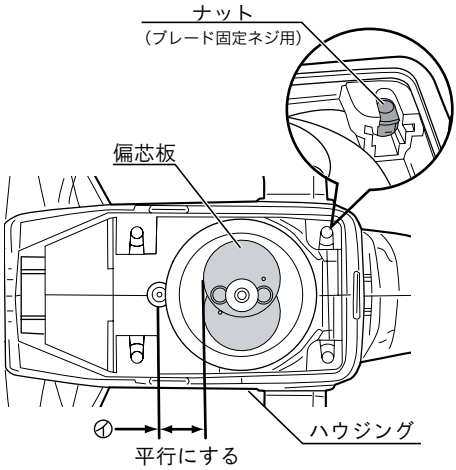


・ブレードカバーを新しいブレードに取付けてください。



・本体の偏芯板を手で回して、右図のようにハウジングの㋑ラインと偏芯板の２つの円を平行に合わせます。

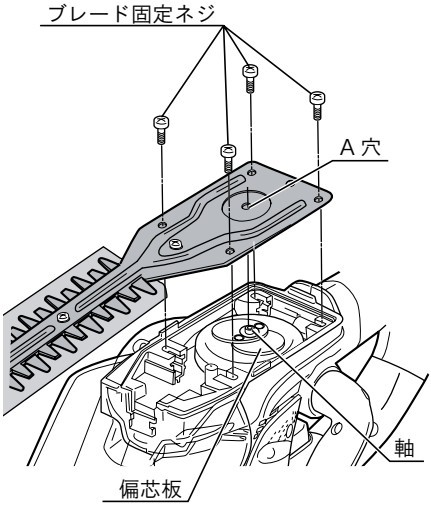
・ハウジングの４隅にあるナット（ブレード固定ネジ用）を確認し、外れかかっているときは、奥まで押込んでください。



・ブレードのＡ穴を偏芯板の軸に合わせて取付けます。

・本体にブレードが確実にセットされていることを確認し、４本のブレード固定ネジで締付けます。

締付けトルク：2.5 ～ 3.1N·m
（25.5 ～ 31.6kgf·cm）



保守と点検

■各部取付けネジの点検

・4本のブレード固定ネジおよび各部取付ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

■使用後の手入れ

・本体は、乾いた布・せっけん水をつけた布などでふきとり、汚れを落としてください。
・ガソリン、シンナー、石油などでの清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

■作業後の保管

・ブレードカバーを取付け高温にならない乾燥した場所に保管してください。
お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。
・電池パックを単品で保管するときは、短絡を防ぐため金属物に接触させないでください。保管時は、ビニール袋に入れるか、別販売品の電池パックカバー（BHT-3000 のみ）を使用されることをお勧めします。

・電池パックを長期間保管する場合は下記のことに注意してください。

	ニカド電池	リチウムイオン電池
a .	放電状態で保管すること。※	充電状態で保管すること。 （6 ヶ月に一度は充電してください。）
b .	高温は避けること。特に 45℃以上の場所で長期保管しないこと。 （リチウムイオン電池は－ 20℃以下で保管しないこと。）	
c .	熱源の近くや直射日光の当たる場所で保存しないこと。	
d .	結露するような温度変化が大きい場所に保管しないこと。	
e .	湿度が高い場所に保管しないこと。	
f .	水を付着させないこと。	
g .	低湿度の乾燥した場所で保管すること。	
h .	運搬・移動時において、落下、大きな振動を与えないこと。	
i .	短絡を防ぐため金属物に接触させないこと。	
j .	電池パックを保管する際は、必ず充電器から取外して保管すること。	

※ニカド電池は、長時間使用しなかった場合、電池容量が低下している場合があります。この場合、充・放電を 3 ～ 4 回繰返すことにより容量が回復します。

■修理について

・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行なってください。

	症状	原因	処置	参照ページ
充電器	充電ランプが点灯しない	電源プラグが電源コンセントから抜けていませんか。	電源プラグを電源コンセントにさし込んでください。	19・21
		電池パックが充電器に確実にさし込まれていますか。	電池パックが充電器の底に当たるまでしっかりさし込んでください。	19・21
		電池パックまたは充電器の充電端子が汚れていませんか。	綿棒などで汚れをふき取ってください。	—
		電池パックが高温になっていませんか。	電池パックを十分冷ましてから充電してください。	20・22
	充電開始後、3時間くらい経過しても充電完了ランプが点灯しない	電池パックまたは充電器の異常と考えられます。	電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にお問い合わせください。	—
本体	動かない	電池パックが確実に取付けてありますか。	電池パックを取外して、工具本体の電池取付け部分に異物が混入していないか確認してください。また、電池パック端子部に汚れなどが付着していないか確認してください。 電池パックは『カッチ』と音がするまで確実にさし込んでください。	21・23
		ブレードの取付け方が間違っていませんか。	モーターが回転しているにもかかわらず、ブレードが動かない場合、ブレードの取付け方に誤りがある可能性があります。ギヤ部が間違いなく取付けられているか確認してください。	32～34
		過負荷保護装置（ブレーカ）が作動していませんか。（BHT-3000）	必ずスイッチを切り、電池パックを取外してから、原因を取除いた後、30秒程経過した後にブレーカボタンを押してください。	29～30

故障かなと思ったら

	症状	原因	処置	参照ページ
本体	動かない	ブレードに異物が挟まっていませんか。	電池パックを取外します。 刃物位置調節ネジを回してブレードを動かし、ペンチなどでゆっくり異物を取除いてください。 異物を取除いたとき、反動でブレードが動くことがありますので、十分注意してください。 樹液の付着やサビなどでブレードが動かなくなることがあります。硬めのブラシなどで樹液やサビを取除いてください。	25 31
		大量の草木を一緒に刈込んで、過負荷状態になっていませんか。	過負荷状態になるとモーター保護機能が働き、モーターが停止する場合があります。スイッチを切り、電池パックを取外してから過負荷の原因を取除いてください。	29～30
		ブレードが曲がっていませんか。	曲がりを直してください。 直らないときは、新しいブレードと交換してください。	—
		ブレードの上刃、下刃が噛み付いていませんか。	電池パックを取外し、刃物位置調節ネジを回して噛み付きを解除します。 上刃、下刃のキズをヤスリや砥石などで取除いてください。	25・31

	症状	原因	処置	参照ページ
本体	刈込みが上手にできない	ブレードが古くなっていませんか。	新しいブレードに交換してください。	32～34
		ブレードの切れ味が悪くなっていませんか。	樹液やサビを硬めのブラシなどで取除き、ブレードをヤスリや砥石で研磨してください。 研磨しても切れ味がよくならないときは、寿命とお考えいただき、新しいブレードをお買い求めください。	31～32
		能力以上の枝径を切ろうとしていませんか。 ※ブレードが止まってしまう剪定作業を繰返すとモーターの故障の原因になります。	能力内の枝径であっても、庭木の種類によっては剪定能力を超える場合があります。直径 10mm 以上の太い枝は、刈込みを始める前にノコギリやハサミなどで刈込み位置より 10cm 程度内側で切っておいてください。	27
			能力内の枝径であっても、斜めに剪定すると、切断する面積が大きくなり、能力を超えることがあります。太めの枝は直角方向から剪定するようにしてください。	―
	異音がする	ブレードに異物が付着し、動きが悪くなっていませんか。	ブレードの清掃と注油をしてください。	31
		ブレードに傷が有りませんか。	ヤスリや砥石などで研磨して取除いてください。	31～32

※ これらのチェックを行なっても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

RYOBI

持込修理

充電式ヘッジトリマ　　保証書

リョービ充電式ヘッジトリマをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

モデル名		製造番号
お客様	お名前	
	ご住所 〒 電話　　（　　）	
お買い上げ日		保証期間（お買い上げ日より）
平成　　年　　月　　日		1年
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号 印	

レシート貼付

リョービ販売株式会社
〒468-8512
愛知県名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052) 806 - 5111

リョービ株式会社

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
2. ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、リョービ販売営業所にお問い合わせください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。
　（ロ）お買い上げ後の落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
　（ハ）業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。
　（ニ）本書のご提示がない場合。
　（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入または、お買い上げ年月日、販売店名を証する物（レシートなど）の添付のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　（ヘ）付属品、別販売品や消耗品類の場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
　(This warranty is valid only for Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

お客様の個人情報は、上記の目的以外には、一切使用いたしません。

■修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様､外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元
リョービ販売株式会社
本　社　〒468-8512　愛知県名古屋市天白区 1-145-1
Tel. (052)806-5111　Fax. (052) 806-5141
http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/